



## 経営ワンポイント情報「不易流行」

by 目加田博史

### 一盃(わん)からピースフルネスを

10月19日(土)～20日(日)に沖縄県恩納村のリザンシーパークホテルと沖縄科学技術大学院大学で茶道 裏千家「第15回和合の茶会」が開催され参加してまいりました。和合の茶会は今年卒寿を迎えられる鵬雲斎大宗匠が提唱される「一碗からピースフルネスを」の理念のもと、お茶の豊かな心を共有し、受け継ぐ文化交流行事として、沖縄・奄美大島・鹿児島歴史的なつながりを踏まえ、三地域を順に巡り開催されています。

鵬雲斎大宗匠は「69年前に特攻隊員として沖縄の海で死んだ。後の人生は世界平和の為に尽くす」とおっしゃっている通り、「お茶」を通じて、世界中の国と地域のあらゆる方々に一碗のお茶を差し上げることによって平和交流を実践されています。

沖縄での和合の茶会の翌日は中国に渡航されるというハードスケジュールで、とても90歳になられたかたの行動予定とは思えません。まるで「平和の為にどうか私の体を使ってください」とおっしゃっているようで、祈りのようです。大宗匠に初めてお会いしたのは3年前の沖縄での和合の茶会でした。その時も摩文仁の丘の平和記念堂で献茶される姿は圧倒されるほどのパワーに満ち溢れていました。前日のパーティでの穏やかさは微塵もなく凛々しい茶人の姿がありました。

戦国時代の権力者の豊臣秀吉との交流の末、利休居士は不遇の最期を遂げられましたが、その15代目にあたる大宗匠は平和の使いとして世界中を旅しておられます。いつお会いしても、お元気で笑顔を絶やさず、気さくに話しかけ、一人ひとりに握手しては会話を交わし、パーティの時はテーブルを回って参加者に声をかけられます。講演で登壇されるときも、階段をまるでスキップするように勢いよく飛び上がられます。

このような姿をみて、時間の許す限り、鵬雲斎大宗匠の追っかけをやろうと決めています。「あやかりたい」とはこういう感情を言うのでしょうか。

もう一人、同じような空気を持った方がおられます。私の経営コンサルタント道を導いてくださった田辺昇一氏も今年91歳になられ、東北大学でロケットを研究中に終戦を迎えられ、自決する覚悟でいたところを乃木大将の孫にあたるご婦人に助けられ経営コンサルタントの道を切り拓かれました。今もかくしゃくとお元気で、その笑顔は万人を引きつけます。今年もOB会でお会いしますが、いつお会いしても鳥肌が立つほどの感動をおぼえ、尊敬し、感謝しております。時代が人物を作るのでしょうか。

私の願望は「ピンピンコロリ」です。いつも元気に行動し、この世での使命が終われば眠るように「コロリ」と感謝のうちに死ぬことです。元気がないと「コロリ」と死ねません。七転八倒してくるしみます。97歳でなくなった友人のお父上は、奥さまに「ありがとう」と一言お礼を言って眠るように旅たたれました。鳥肌が立つほど感動します。93歳で旅たたれた顧問先のお父上は80歳をこえてもセミナーや講演会では一番前でノートを取っておられました。かくしゃくとして威厳に満ちた姿は今も横におられるような感覚です。このような人生の大先輩を見ると、尊敬するとともに畏敬の念を感じざるを得ません。和の心を持って平常心で経営に当たってゆきたいと改めて決意した次第です。

## 株式会社目加田経営事務所

<http://21cmc.jp>

那覇 〒900-0014

那覇市松尾 1-18-22 8階

TEL098-864-0331

FAX098-860-3416

京都 〒603-8478

京都市北区大宮釈迦谷 4-10

TEL075-334-5105

FAX075-493-8305

好きなもの「えがお」

得意ワザ「見える化」技術

嫌いなもの「現状維持」

2日間の「マルミエ診断」受付中！！

お電話ください。098-864-0331

Email : mec@mekata.co.jp